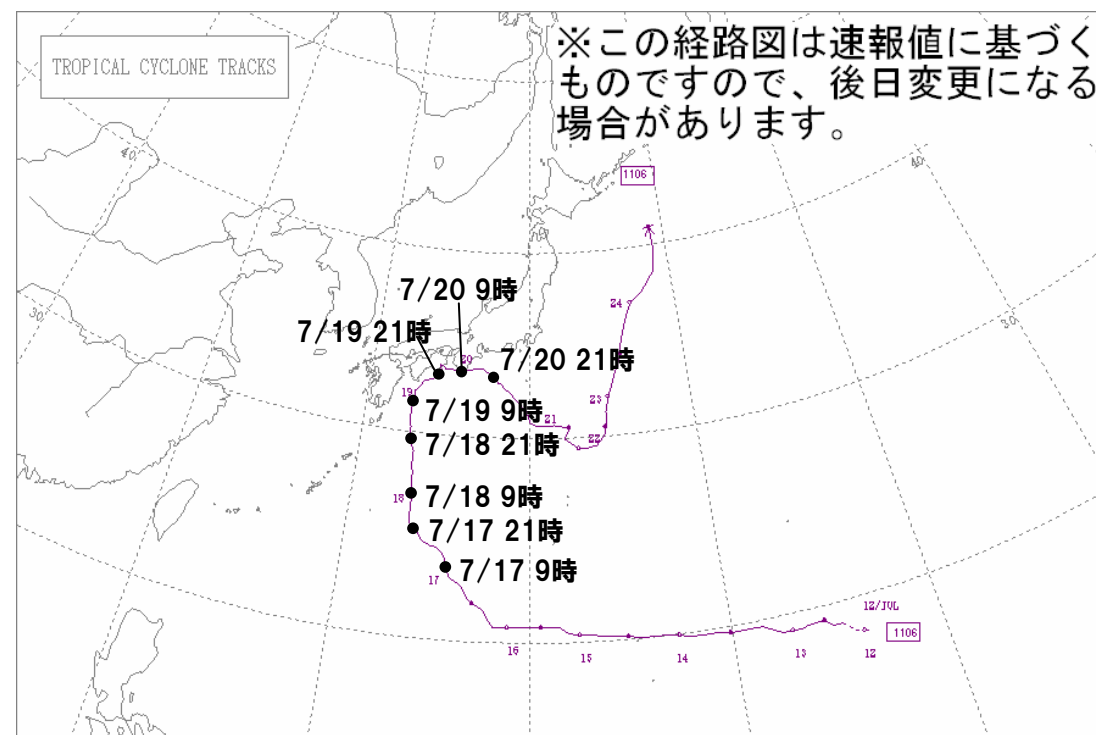


平成23年台風6号前後の海岸の状況

【波浪観測状況】

- ・ネダノ瀬の波高計で、最大有義波高8.9mを観測（発生日時：7月19日3時）。
- ・有義波高8.9mは、5年確率波よりも大きく、10年確率波よりも小さい。
- ・上記ピーク時の波向きは、海岸線に対し正面より北側から入射。
- ・宮崎港の潮位観測所で、最高T.P.+1.77mを観測（発生日時：7月18日20時）。
- ・宮崎港防波堤沖の波高計はコンクリート架台ごと1m以上沈下・埋没した。

台風6号通過時の波浪観測状況および砂浜の状況



台風経路図の出典：気象庁HP

http://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/typhoon/route_map/bstv2011.html



台風通過前（7月15日9時）



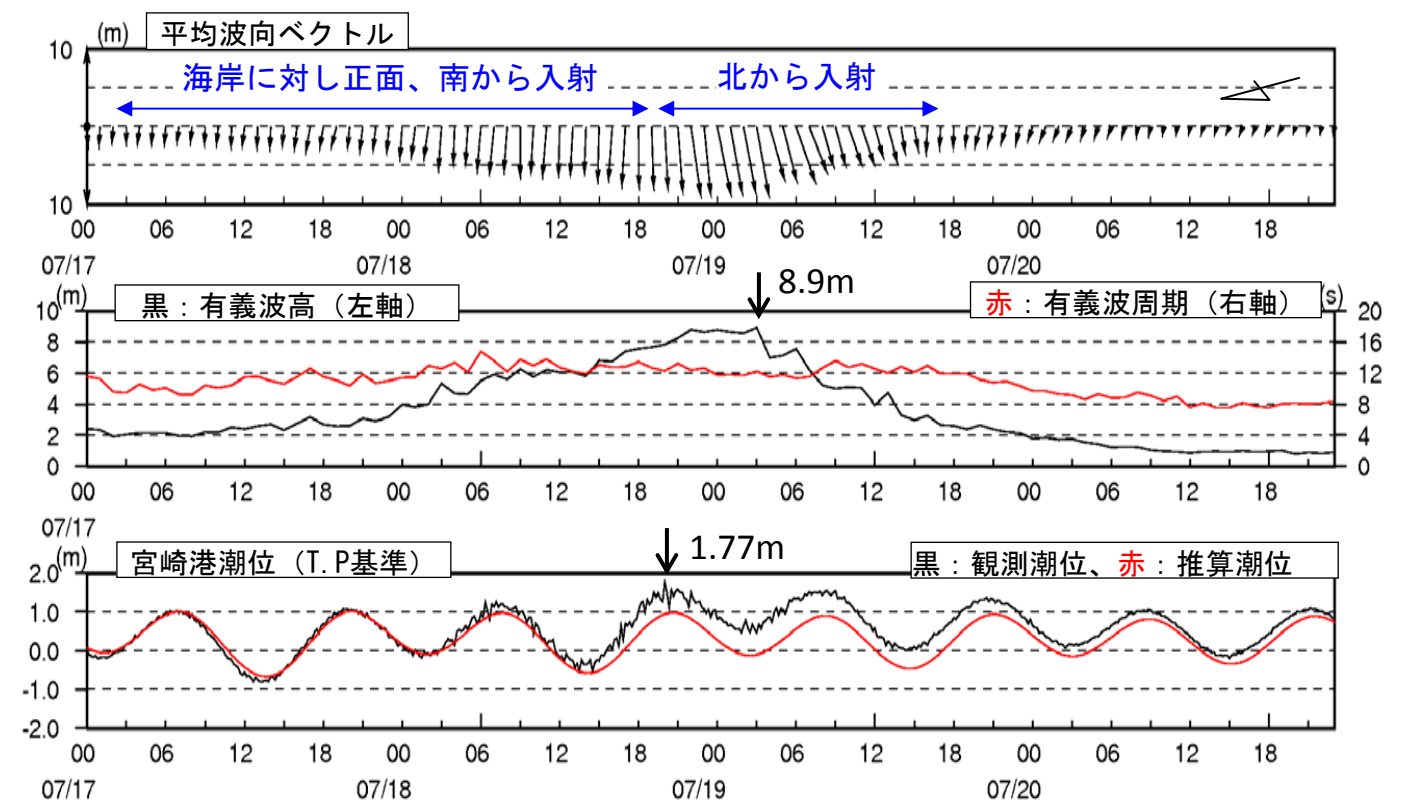
台風通過後7月21日13時

台風通過前中後の砂浜の状況（大炊田海岸 定点固定カメラ）

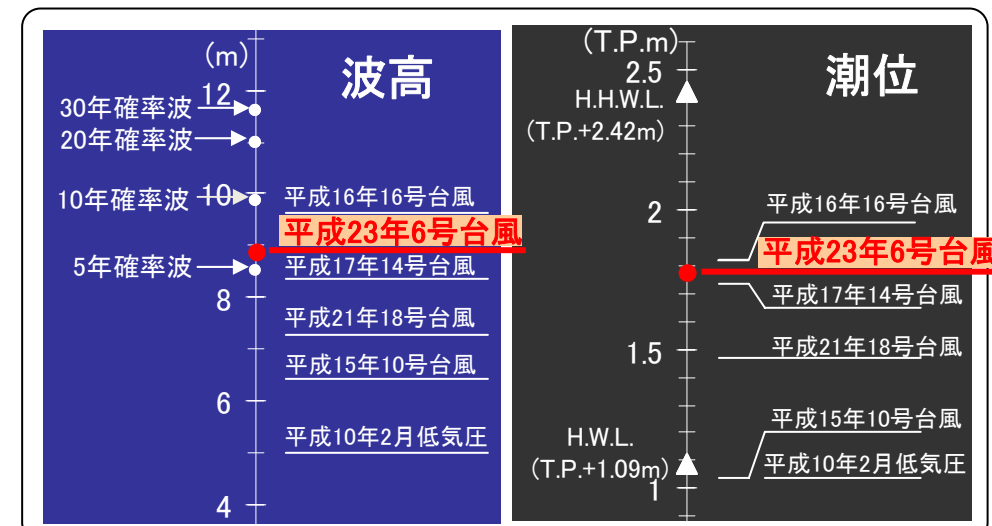
【海岸の様子】

- ・台風前後で大幅な汀線後退は見られない。
- ・浜崖前面に養浜を実施していたフェニックス自然動物園裏では、浜崖の後退は確認されなかった（養浜による浜崖後退抑制効果を確認）。
- ・現在、未対策の大炊田海岸では、浜崖が約5m程度後退を確認。

浜崖前面への養浜による対策が一定の効果を発揮することを確認した。



宮崎海岸（ネダノ瀬）の観測波浪の時系列



今回の台風の規模（近年の被災時の波高と潮位との比較）

養浜による浜崖後退の抑制効果 (養浜の有無による台風6号通過前後の浜崖後退の比較)

①大炊田海岸の浜崖は大きく後退した。 (養浜未実施)



②フェニックス自然動物園裏の浜崖は後退なし。 (あらかじめ浜崖の前面に養浜を実施していた)

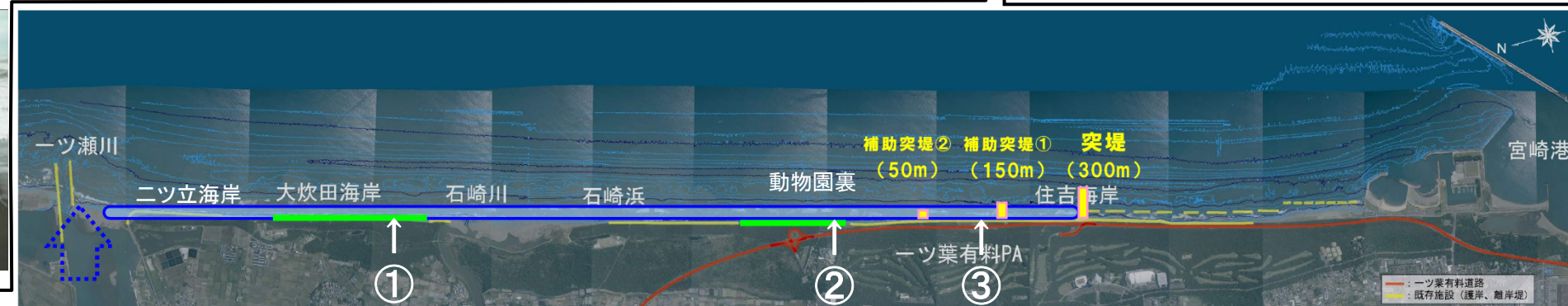


護岸設置箇所の状況 (台風6号通過前後の比較)

③住吉海岸(一ツ葉有料PA付近)の護岸箇所は変化なし。



大炊田海岸で侵食され崩落した防風垣等については撤去される予定(崩落した丸太は既に撤去済み、今後その他の部分について撤去予定)



宮崎海岸周辺の台風6号通過前後の被災状況

ふたつだて ④ニツ立海岸(農水護岸背後)の自転車道の被災。



おおいだ ⑤大炊田海岸のH22自転車道災害復旧箇所取り付け部分の被災。



工事予定:被災した自転車道の復旧を実施



海岸から背後を臨む

